



むつざわ

議会だより

第157号

2018年(平成30年)

8.15



【4月 臨時議会】

こんなことが決まりました 2
条例の改正・補正予算など

【6月 第2回議会定例会】

こんなことが決まりました 4
陳情・補正予算・発議案など

一般質問 6～13

議会活動日誌 14

納涼盆踊り大会 (撮影: 杉村謙一さん)

発行／睦沢町議会 編集／睦沢町議会だより編集特別委員会
〒299-4492 千葉県長生郡睦沢町下之郷1650-1 ☎0475-44-2510
<http://www.town.mutsuzawa.chiba.jp/kurashi/gikai>



会議録は、
町ホームページで
閲覧できます。

第2回臨時会

平成30年第2回議会臨時会が、4月26日に開催されました。提出された承認3件、議案1件は質疑の後、原案通り可決しました。

(承認第1号)

睦沢町税条例等の一部を改正する条例の専決処分

地方税法の一部を改正する法律が平成30年3月31日に公布されたことに伴い、所要の整備を行いました。

主な内容は、個人町民税の非課税要件の引き上げ、製造たばこの区分を創設し加熱式たばこを新たに加え、改正するものです。

個人町民税関係では、給料等の控除額が10万円減額されたことに伴い、前年度合計所得金額の上限を10万円引き上げ、125万円から135万円と改正、所得控除の関係では、合計所得金額の上限を2千500万円とする所得要件を創設するものです。

質疑

市原時夫議員 個人住民税関係の10万円のところの問題をもう一度詳しく説明し

てもらうことと、2千500万円以下という金額はどこから出てきたのか。

税務住民課長 給与控除等の関係が平成33年度から10万円減額、一般的に65万円が55万円になります。そのかわりに基礎控除が、33万円が43万円ということと、合計所得金額について10万円上げるということです。

地方税法に、2千500万円という課税がされており、改正に準じて規定させていただきました。

(承認第2号)

睦沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分

本改正は、国民健康保険税の賦課限度額及び軽減判定所得の基準額を見直すものです。

(承認第3号)

睦沢町重度心身障害者(児)の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の専決処分

主な内容は、本条例が準拠している障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律施行令の一部を改正する政令で定める支給決定に係る基準額、及び負担上限額の経過措置が平成30年3月31日で終了し3年間延長されることに伴い期限を平成33年3月31日までとするものです。

質疑

市原時夫議員 延長する経過措置について内容は。

福祉課長 重度以上の方の医療費助成について、市町村民税の所得割を合算した金額が23万5千円以上の方について対象外とすること、附則により適用しないこととするものです。

(議案第1号)

平成30年度睦沢町一般会計補正予算(第1号)

補正額は1億1千79万円を減額し補正後の予算額は歳入歳出それぞれ45億4千371万円となりました。

歳出は臨時職員1名の配置、歳入はむつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業に係る国庫補助金の



むつざわスマートウェルネスタウン地鎮祭

前倒し配分があったため、減額し、財政調整基金と教育施設整備基金の繰り入れにより、一般財源を調整しました。

質疑

市原時夫議員 こども園の倉庫が建築基準法で安全性の問題がなかったのか。
町長 増築したところが木

こんなことが決まりました

造で耐火の関係で建築基準法にそぐわないということでした。

田中憲一議員 園舎の件で工期の延長に影響してくるのか。また、新たに倉庫を作る話だが、工事の中の一環で請け負いさせるのか、予算が通った後に入札という形をとるのか。

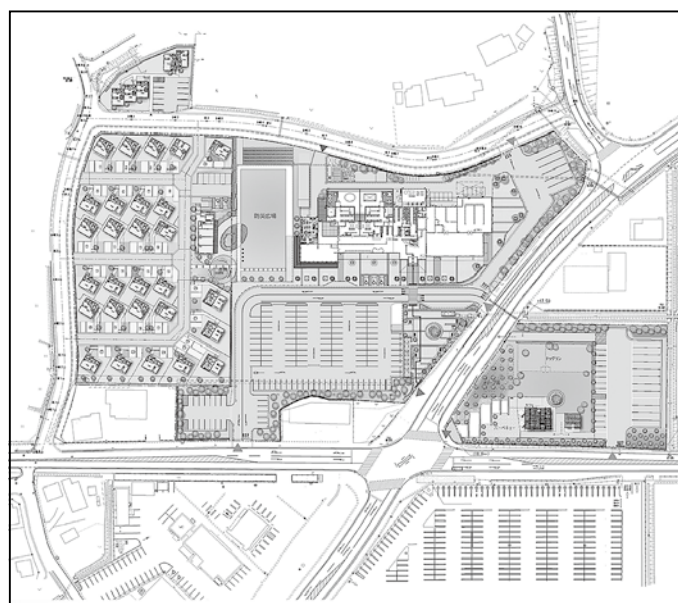
町長 工期の延長はなく、倉庫の分については、増築分の中に、変更で追加したいと考えています。

田邊明佳議員 スマートウェルネスタウン造成地が今年度何もされていないのは。

まちづくり課長 設計が終わって、これから工事に入るところです。契約書で基礎を打つのが、7月からという決めになっています。

議員 広域農道歩道の新設でパイプのcockの開閉が反対につけられており、直していただけないという話があったが、何の連絡もなかったが、課の体制に問題があるのでは。

町長 不具合があったようで今後気を付けさせます。



むつざわスマートウェルネスタウン・道の駅・つどいの郷計画図

(報告第1号)

平成29年度陸沢町一般会計繰越明許費繰越計算書

一般会計に計上された総務費・むつざわスマートウェルネスタウン拠点形成事業、衛生費・コミュニティプラント改良事業、教育費・文教施設整備事業の3事業分、2億1千890万5千円の繰り越しです。

(報告第2号)

平成29年度陸沢町一般会計事故繰越し繰越計算書

一般会計に計上された農林水産事業費・緑地管理事務事業分、1千168万7千760円の事故繰越しです。
内容 準備工における伐採作業終了時に、法面において破砕岩が多数発見されたことにより、今後の工事施工の安全確保上、仮設工事の計画見直しが必要となり、その工法選定に際し不足の日数を要したことによるものです。

ことばの案内所

※①クラウドファンディング

インターネット経由で不特定多数の人々から資金調達を行い、商品開発や事業などを達成する仕組み。クラウド(Crowd)とファンディング(funding 資金調達)の二つの単語を掛け合わせた造語。

※②Wi-Fi(ワイファイ)

機器(ルーター)から電波を使って、無線(Wiヤレス)でインターネット回線を利用したり、複数のパソコンなどの機器を接続したりする技術のこと。特に災害時に有効とされている。

※③LAN(ラン)

ローカルエリアネットワークの略。同一建物内など限られたエリア内でケーブルやWi-Fiなどを使い、複数のパソコン同士でデータをやりとりしたり、一つのプリンター

を複数のパソコンで共有できたりする。

※④ICT(アイ・シー・ティ)

情報(インフォメーション)通信(コミュニケーション)技術(テクノロジー)の略。コンピューター技術の総称。

※⑤NIE(エヌ・アイ・イー)

学校などで新聞を教材として活用すること(授業など)。ニュースペーパー・イン・エデュケーションの略。

※⑥GAP(ギャップ)

「よい農業のやり方(Good Agricultural Practice)」の略。農業において生産工程管理の取組を強化し、品質向上、経営改善、信頼の確保に努めること。



こんなことが決まりました

6月定例会

平成30年第2回議会定例会は、6月15日に開催されました。提出された議案1件、諮問1件、報告2件、発議案3件は質疑の後、原案の通り可決しました。その他陳情2件を採択し、意見書として関係機関に提出しました。

一般質問は8議員が行い、町政の課題を問いました。

(議案第1号)

平成30年度睦沢町一般会計補正予算(第2号)

87万5千円を追加し、補正後の予算額は歳入歳出それぞれ45億4千458万5千円となりました。

歳入は、当該事業に係る特定財源を計上、一般財源は財政調整積み立て基金の繰り入れです。

歳出は、上之郷山田谷地区集会所の改修、パトローラーカーのドライブレコーダー設置、上之郷地区におけるイノシシ棲家撲滅特別対策事業です。

質疑

市原時夫議員 イノシシ撲滅対策は、どのような基準で行われるのか。

産業振興課長 山と農地の間の耕作放棄地等を対象に

刈払いを行う県費補助事業で特に細かい要件はありません。

今関澄夫議員 今回のイノシシ対策事業は、どのような経過で地区を決定し、どのような形で予算化したのか。そして各地区へ周知徹底はされていたのか。また、今後の取り組みについて伺いたい。

町長 本件は、地元の農家の方からこの県費事業をやりたいと町に話がありました。非常にいい話なので広げようとしたら、今年度分は終わりですとのことでした。今後は、周知期間あるいはまた予算の確保をきちんとしながら対応します。また、県にも強く要望していきたいと思っています。

採択された陳情

(陳情第1号)

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書

(陳情第2号)

「国における平成31(2019)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書

提出の決まった意見書

(発議案第1号)

茂原一宮道路及び県道茂原・白子バイパス整備促進に関する意見書

(発議案第2号)

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

(発議案第3号)

国における平成31(2019)年度教育予算拡充に関する意見書

3案の意見書は採択され関係機関に提出しました。

(諮問第1号)

人権擁護委員の推薦の同意

任期満了に伴い、次の方を候補者として推薦することと同意しました。

住所 睦沢町河須ヶ谷13番地
氏名 伊原 信子

昭和28年5月25日生



長生グリーンライン概要図



研修会の様子

議会だより編集特別委員会 研修会報告

7月5日県内37市町村の議会広報担当者が出席し、議会広報研修会が千葉県自治会館で開催されました。

みなさまに読まれ、伝わる議会だよりの編集について、約3時間じっくりと熱弁をふるう講師の話に聞き入りました。編集ポイント、多彩な編集技術例の紹介、また議会の議案審議や活動が的確に企画され、個々の議員の賛否態度を含む議事の公開度が高く、住民との信頼関係醸成に貢献しているか。さらに行政のいま、議会の焦点、地域の課題などがわかりやすく伝えられているかなど、多様な講話がありました。

平成30年第2回臨時会 議員別表決結果一覧

議 案 名 等			議 員 名 等		審議結果															
					丸山克雄	久我眞澄	伊原邦雄	久我政史	田邊明佳	麻生安夫	清野彰	今関澄男	岡澤宏一	中村義徳	中村勇	市原時夫	田中憲一	市原重光		
承認	第1号	睦沢町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第2号	睦沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	第3号	睦沢町重度心身障害者（児）の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議案	第1号	平成30年度睦沢町一般会計補正予算（第1号）	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席、除：除斥、議長は表決に加わらないため「-」で表示

平成30年第2回定例会 議員別表決結果一覧

議 員 名 等 議 案 名 等			審議結果		丸山克雄	久我眞澄	伊原邦雄	久我政史	田邊明佳	麻生安夫	清野彰	今関澄男	岡澤宏一	中村義徳	中村勇	市原時夫	田中憲一	市原重光	
陳情	第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採択	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第2号	「国における平成31（2019）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採択	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案	第1号	平成30年度睦沢町一般会計補正予算（第2号）	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
諮問	第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適当と認める	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議	第1号	茂原一宮道路及び県道茂原・白子バイパス整備促進に関する意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
案	第3号	国における平成31（2019）年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席、除：除斥、議長は表決に加わらないため「-」で表示

町政の課題を問う

一般質問

市原 時夫 議員

リーダーシップ 発揮に問題の一貫教育は時期尚早

教育長 先進事例の研究は進んでいます

町が進めようとしている小中一貫教育は、国民的な合意というより、政府の要請が強く全国的効果も十分検証されていない。時期尚早ではないか。

教育長 来年度中に小中一貫の年間指導計画を作成します。中一ギャップ解決策、異年齢集団での自尊感情の高まり、教職員の意欲の高まりがあげられます。

リーダー性・施設形態によつては、児童・生徒・教員の交流時の移動に時間がかかることが考えられます。

広島県呉市など研究や全国サミットなどがすすみ、成果が認められています。

議員 施設の統合問題が後回しで進んでいる。

政府の意向は、国際競争力・人材の選択などの意図で、子どもの成長第一に立っていない。

小さい睦沢町は、現在でも小中の違和感はなく、最大の口実であった、中一ギャップはないとこれまで

も答弁があった。先進事例の広島県呉市でも何度も類似テストをさせ

た例が国会で出されるなど、問題点も指摘されている。国の教育機関も全面的に評価していない。

教職員の多忙化がさらに進行し、児童・生徒との信頼関係を結ぶ時間的余裕の減少など、問題点が多い。一貫教育実施は時期尚早ではないか。

教育長 15歳までに、国際化・情報化・科学技術の急速な発展に備える必要と自己肯定感につながる制度と考えます。

途切れない一貫した教育でさらにハードルの高い睦沢教育が進められます。

校舎の老朽化対策としての意味もあります。

一貫教育とコミュニケーション・スクールを両輪で進めます。教職員の休暇もしっかりとってもらいます。



補助金代理受領制度導入を

制度活用を検討

議員 好評な住宅リフォーム補助制度などを、業者が代理受領出来るようにして、利便性を図ってはどうか。

町長 申請者・事業者への制度理解・周知徹底などを行い、次年度からを目標に制度の活用を図りたいと考えます。

学校給食無償化今こそ

慎重に検討

議員 睦沢プロモーションプロジェクト計画の中で、子育て支援・教育支援の役割強調とPRパンフレット制作をあげた。

私は睦沢町の歴史的な子育て支援を活かしたまちづくりを提案してきたが、その役割を町も認識された。

今こそ、単なる紹介だけではなく、新たに、子どもたちに優しい町として、学校給食無償化に取り組むべきではないか。

大多喜町では、小・中学校で実施しており、「小さな町だからこそ可能です」と担当者は述べている。

教育長 無償化により保護者の食への関心・意欲が低下するなどの懸念もあり慎重に検討します。



睦沢中学校ランチルーム

一般質問

久我 眞澄 議員

町政の課題を問う

ふるさと納税でわがまちを元気に

町長 将来のまちづくりを見据えて取り組みます

ふるさと納税制度は、わがまちにとって大変有用な制度と思う。同制度の原点として、地方で生まれ育ち都会に住む方々は誰でも育ててくれ支えてくれたふるさとに恩返ししたい思いがあるのではないだろうか。

この制度をより積極的に活用することで、町財政の一助を得るのみならず、町の事業や各種団体の活動等を全国ネットで広くPRできる。そして、賛同を得られた事業はよりその拡張が可能となる。結果、将来のまちの姿もこの制度を通してみていく。更には、事業の経過・結果の報告等を通して寄附を頂いた方々により深い長い交流が生まれる。

現在、本町のふるさと納税申込書の内容は、寄附金額に対応した返礼品の種類が主な内容であり、ネット通販のカタログのようである。

については、ふるさと納税は本町にとってどのような制度と捉えているか。また

本制度に対する今後の取り組み方針を伺う。

町長 ふるさと納税制度は睦沢町を全国にPRする有効な手段であり、政策を実現するうえでも重要な役割を果たす制度と考えています。今後は、自治体のクラウドファンディング制度も検討します。また地域の課題や将来のまちづくりを見据えて、納税者の共感を得るよう使途を工夫し、納税していただいた方々との継続的なかわりを大切にしていきたいと考えています。

公共施設の維持管理は

問題意識の共有を図りながら進めます

議員 今後厳しい財政状況が続き、人口減少などにより公共施設の利用需要の変化が見込まれるなか、睦沢町公共施設等総合管理計画が平成29年3月に策定されている。期間15年に及ぶ基本計画は有用であり、活用すべき内容と思うが、同計画の運用状況は。また住民・利用者との問題意識の共有をどう図っていくのか。

受益者負担適正化を進めるのか。

一方、このような長期基本計画は議会の議決事項とする考えは。

町長 本計画については、すでに総務課にて一元管理を行っています。

問題意識の共有については、まちづくりのあり方にかかわることから、個別施設の事業実施段階において

のみにかわらず、計画策定の段階で情報提供することが望ましいと考えています。

施設の使用料等については利用する方々への配慮もありすぐに改訂・廃止はできません。

総合計画等については、全員協議会等で議員のみなさんに説明しご意見をいただいています。今後このような形で実施していきたいと思っています。



町政の課題を問う

一般質問

丸山 克雄 議員

※②ワイファイ 学校 Wi-Fi の整備は 教育・災害の両立型を

※④ 町長 災害用と分けてICT機器の導入を検討します

本町の公共施設におけるWi-Fiの整備状況と今後の設置予定は。

町長 現在役場庁舎と中央公民館に整備し、来庁者や来館者に幅広く使っていたいております。また避難所では災害時の情報提供ができますので、平成25年度に睦沢中学校と旧瑞沢小学校に整備しました。

今年度は睦沢小学校の体育館に災害用としての無線LANを整備します。

議員 学校現場ではICT教育が進められている。学校施設には、平常時の教育用と災害時用の両立型の機器が望ましいのではないかと。

町長 学校へのWi-Fi導入は同じ回線使用の場合、児童・生徒の個人情報や校務への対応で難しいと考えます。本町では平成31年度にICT機器の更新を迎えますので、小・中学校へは、社会・技術の進歩に応じた教育上必要なレベルの機器を導入したいと考えています。

一定期間居住で返還免除を

基金運営とは別の道で検討します

議員 昨年度に奨学金貸付制度を改正したが利用者がいない。どのように周知しているか。

教育長 町及び日本学生支援機構のホームページや民生委員に説明しました。今後は高等学校にも案内を送付したいと考えています。

議員 利用しやすいするために連帯保証人の条件を緩和してはどうか。

教育長 連帯保証人については現状を維持していきたいと思っています。

議員 本町が進めている定住促進とリンクさせる視点で、奨学金の利用者が引続



庁舎内の Wi-Fi 機器

き本町に一定期間居住した場合、返還を免除できるようにはどうか。消防団員や地域ボランティア、納税等で町に貢献してもらえば制度の価値も高まると思うが。

教育長 本町の奨学金は基金で運用していますので給付型にはできませんが、国の動き、文科省、高等教育の無償化等の議論も見ながら、基金以外の道も検討したいと思っています。

女子トイレ洋式化の加速を

校舎の方向性を含めて進めます

議員 学校施設のトイレ洋式化率は男子が80%、女子は45%。洋式の水道料金は和式の約半分であり、コスト削減も考えて、女子トイレの洋式化を一気に進め

てはどうか。

教育課長 今年度は中学校体育館のトイレ改修を予定しています。女子トイレを男子並みにするには20基の改修が必要であり、水道料金の削減コストの試算では年間約12万円であり改修費用をカバーできません。老朽化する校舎全体の方向性を検討し始めたところですのでトイレ改修は慎重に検討してまいりたいと考えます。

議員 中学校に限れば女子トイレ32基のうち和式は20で洋式は12。女子生徒の側に立てば快適な学校生活と

は言えず、授業などへの影響はどうなのか。洋式化を加速させるべきだ。

教育長 洋式化率では女子が低く出ますが、生徒の声も確認しながら、まずは緊急性の高い体育館トイレを改修し、順次女子トイレの洋式化を進めてまいりたいと思います。

一般質問

田中 憲一 議員

町政の課題を問う

睦沢教育の目指すものとは

教育長 0～15歳、途切れのない教育を

睦沢町教育振興基本計画の重点5つの矢の一つである「確かな学力と自立する力の育成」の項目には、子ども園・小・中学校の連携をとり、円滑な移行・接続を図るとある。昨年、本年と開催されている睦沢町学校施設整備基本構想検討委員会では、地域性や睦沢教育の今までの取り組みなどを十分理解されているメンバー構成になっているのか。現段階ではどのような内容が検討項目になっていて、最終的にどのような結果及び選択肢が出されるのか。

教育長 メンバー構成は副町長を委員長とし、教育長、関係課長、こども園長、小・中学校長、学識経験者として千葉大学の教授2名の10



地域ぐるみの教育

名で構成されています。平成29年度は学校施設の現状や上位計画などの関連性把握と先進事例の洗い出しを行い園・小・中一貫教育導入によるメリットとデメリットの整理を行いました。

次は施設整備に向けたロードマップや講演会、町民ワークショップ等について協議をしていきます。今後は、0歳から15歳まで途切れることのない連続した教育を実践していく環境が整いつつあります。

最終的に目指す一貫教育のあり方を明確にし、施設形態のあり方、また建設候補地の検討など事業スケジュールを立てて行く予定です。



子育て支援包括支援センターの設置を

プロジェクトチームで対応します

議員 子育てにやさしい町づくりを目指している当町において、子育て支援制度については担当機関による切れ目のない支援を行うべきであり、対象者にやさしいワンストップ拠点として「子育て世代包括支援センター」を設置するべきだと思いが。

町長 現体制の中で既に複数の課にまたがるプロジェクトチームを設置し、情報の共有、協力・連絡体制の強化に努め、多くの事業を実施し切れ目なく必要な支援が受けられるよう努めています。少ない人員の中で鋭意努力し住民の付託に答

議員 プロジェクトチームが住民からは見えにくい状況にあるが。

町長 住民の目に見える形を模索し、庁舎内でも検討し改善していきます。



子育て支援

コンビニで税金支払いを

早期に検討します

議員 税金等の支払いをコンビニエンスストア等で行えるようにすることで収納率が高くなると思うが、町はどう考えるか。

町長 住民サービスや収納率向上の観点から、納税者の利便性を高める良い納付方法と考え、早期に検討して行きます。

町政の課題を問う

一般質問

清野 彰 議員

終活問題の取り組みを どのように考えているか

町長 地域包括支援センターを活用してまいります

全国的に超高齢化が進んでいる。後期高齢者世代に入ると、身近な問題に対して予期せぬ事態が予想される。いろいろな事柄を想定した対応策が必要だと思いが考えは。また、町の人口減で空き家や耕作放棄地が増えてくる。そのままでは生活環境や自然環境が悪化する。早い時期からの対応で若者定住に役立てることができると思うが、高齢化対策の考えは。

町長 認知症等により判断

米のブランド強化に向けたたい肥改良の考えは

民間の力を活用してまいります

議員 町は農業を基幹産業

として、ブランド化のたい肥の改善を強力に進めていく必要があると思うが考えは。

町長 ブランド化については、役所の広告力に限界があるので、民間の力も活用しながら進めてまいります。

議員 いすみ市では土着菌たい肥で新しい試みが始まった。かずさ有機センターのたい肥作りには限界

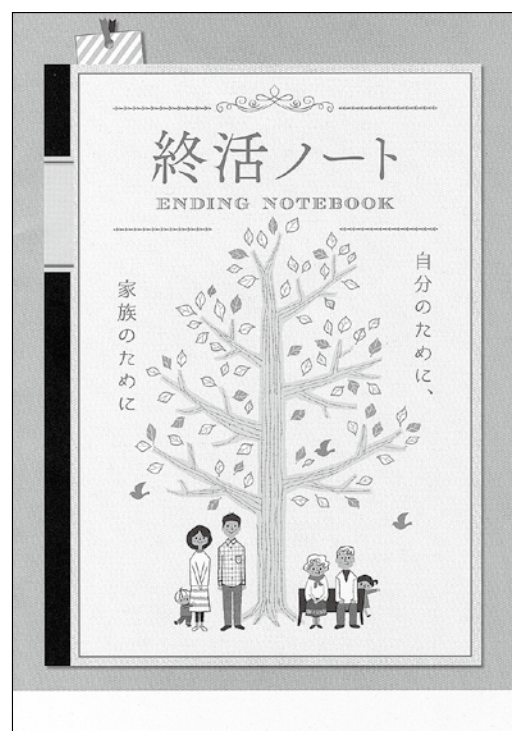
が低下し支援が必要となった場合、町の地域包括支援センターが相談を受けていただきますので活用していただければと考えています。

議員 負の遺産がある場合家族が困ってしまう。早い時期で知っておかなければならないと思うがPRの考えは。

町長 終活を必要とする方が地域包括支援センターをうまく利用しながら、この推進に当たってまいりたいと考えます。

があると思うが将来の展望は。

町長 広域的なことを視野に入れながら、民間からたい肥センターを運営したいという申し出もありますので、たい肥センターが続けられるようにと考えております。



学校教育における社会性豊かな
青少年育成の取り組みは

睦沢小学校でNIE実践指定校
として取り組んでまいります。

議員 全国的に新聞による

NIE教育が展開されている。活字に興味を持ち、学力向上にも役立てることができると思うが考えは。

教育長 睦沢小学校は、NIE実践指定校として取り組みを始めたところです。

議員 中学生議会は3年に一度開催と聞いているが、

毎年の開催が必要と思うが、
教育長 中学生の間に1回は指導計画に組み入れて中

学生議会を開催し、議場の仕組みや臨場感を味わうことは意義があるものと考えます。

議員 小学生にも範囲を広げて身近な議会との接点を持つ議会が必要では。

教育長 子どもの知識量、苦手意識による学習活動の停滞につながることも懸念されます。指導計画に位置付けることがどうであるか慎重に判断してまいります。

一般質問

久我 政史 議員

町政の課題を問う

英語教育を1年生から導入の実態は

教育長 各学年とも学級担任とALTで実施



英語教育

英語教育を1年生から導入の実態は。

教育長 1・2年生の目標は「聞く」「話す」を中心に週1時間です。3・4年生の目標は新学習指導要領の内容を先行実施し週1時間です。5・6年生は外国語の目標・内容を先行実施し週2時間です。

評価は1・2年は検討中で3年からは学習状況に顕著な事項がある場合、その特徴を文章で記述します。各学年とも学級担任とALTで実施しています。

議員 今後の研修予定は。

教育長 語学に関心があり、技能面でも堪能な教員を外国語の担当教員とし、その教員が中心となり研修を進めます。

議員 中学校の部活動状況・人数と指導者・専門指導者の依頼は。

教育長 運動系がソフトテニス、卓球、剣道、柔道、バスケットボール、サッカーの6種目、文科系が吹奏楽、芸術の2種類です。平日は火曜から金曜と土曜に教職員2名体制で指導しています。人数は卓球が最大29名で最小は柔道3年生5名です。吹奏楽で専門知識のある方に週3回支援していただいています。

議員 放課後児童保育において宿題等の指導、指導者の資格は。

町長 宿題等の指導は行っておりません。自主的な学習を妨げるものでないので、支援員が宿題が終わったかの確認や、終わっていない児童への指導はしています。資格は、知事が行う研修を受講しなければならず、受講資格は、保育士、社会福祉士、幼稚園、学校教諭の資格を有する者や高校卒業生で放課後児童健全育成に従事経験2年以上の者などの要件があります。

議員 何年後に不足がなくなる見込みか。

町長 本年度から自主事業増加を目標に運営する、一般利用者を増やす、合宿事業誘致に力を入れ、3年後黒字に転換したいと思っています。

議員 町民が安心して利用できる行事また条件は。

町長 健康むつざわロードレース大会・盆踊り大会・

運動公園利用状況

総利用者数	アリーナ	20,003	町内利用者
29年度	柔・剣道場	8,397	55,043人
69,356人	プール	5,860	79.40%
	多目的広場	22,102	
28年度	テニスコート	5,069	町外利用者
59,218人	野球場	3,467	14,313人
	スタジアム	1,339	20.60%
前年比 10,138人増	トレーニングルーム	3,119	
17%増	計	69,356	

29年度収支決算(消費税抜き)

収入総額	31,184,437円	支出総額	33,611,593円
指定管理費	25,000,000	正社員人件費(2名)	8,800,000
利用料	4,598,004	公園スタッフ人件費(3名)	4,600,000
自主事業収入	492,624	プール監視員・清掃員人件費	3,073,406
自動販売売上手数料	785,167	事務用品・施設消耗品	502,322
自動販売機設置協賛金	308,642	電気代	4,305,980
		ガス代	476,445
		水道代	811,720
		修繕費・多目的広場看板設置等	614,090
		プール水質検査代	13,000
		保険料(施設賠償・車両等)	535,780
		委託費(芝・植栽管理)	4,097,263
		保安点検業務	1,591,010
		清掃委託費	436,000
		備品購入費(コピー・サッカーゴール等)	2,098,875
		広告宣伝費(ホームページ作成費)	620,371
		オープニングイベント費	792,958
		その他	242,373
総収入	31,184,437円		
総支出	33,611,593円		
差し引き	-2,427,156円		

運動公園利用状況と29年度収支決算は

議員 コミュニティ・スクールの目指した現状は。

教育長 34名のボランティア登録で、従来の読み聞かせ・登下校の見守り、新たに稲作体験と睦沢小学校ホームページの制作をお願いしています。

有害鳥獣の今後の対策は

町長 各種わな等新たな対策も模索します

イノシシなど有害鳥獣の問題は全国的なものである。各自自治体でも対策に取り組み、苦慮している。

本町においても状況は同様であり、住民の安全、農作物への被害等、多くの町民にかかわる問題だ。この状況への考え、また今後の対策について町長に改めて伺いたい。

町長 本年度より、本町・長南町・長柄町の三町合同の銃による有害鳥獣駆除は長生郡市猟友会との協議の結果、見送ることになりました。しかし、現在も有効な捕獲方法であると考えられる、各種わなによる捕獲の強化を進め、新たな対策も模索したいと考えます。

議員 なぜ中止したのか。消極的な決定ではないか。この活動は従事者相互の情報交換の場であり、チームワークを築き、安全かつ効果的な活動をするための技術向上の機会でもある。これらは短期間で養えるものではなく、いったん中止となれば活動を復活しようとしてもこれまでどおりの

統制のとれた活動が困難となる懸念がある。また、駆除は通常ハンターが入らない禁漁区も対象としており、放置すればイノシシの保護区となりがねない。

捕獲数が問題とされるが、人が地域へ入ることによる抑制力もあり、また弾が命中して致命傷となってもイノシシはかなりの距離を走ることからそういったものは捕獲数にカウントされていない。また地籍調査で人の出入りにより減少成果があったとも考えられる。

中止決定の際の長柄町、長南町の町長の意向はどうだったのか。事前に打診はなく、睦沢町は担当課長が町長、副町長に打診し、意見を持って行ったと聞くが、この駆除隊の発足は以前の3町の町長同士の申し合わせであり、中止するのであればそのときの3町の町長の協議が必要だったのではないか。

また、睦沢町でも今年から参加すべく研修を受け準備しているメンバーもいる。後継者の育つ機会が無くな

ることも懸念されるが。

町長 当面見送る決定は高齢化、他地区での銃の事故もあることから従事者の方にはわなを重点的にやっていただくという判断です。

会議は他町の町長の意向を職員が酌んで臨んでいると考えます。

議員 本町は人口が減っていくが、イノシシに加え、キョン、鹿も増加すると予想され、カラスは白子町・一宮町で猟友会が駆除して

いる。

そのカラスが睦沢町にやってくることも考えられる。直接町民に関わることであり、町長は道の駅や総合運動公園には力を入れていくが、それ以上に重大な問題ではないか。活動休止は再考すべきでは。

町長 正式に会議で決まったものですが、個人的にいろいろな面で首長の連携をとっていきたいと思います。



早期発見、早期対策！

出典：千葉県イノシシ対策マニュアル

一般質問

町政の課題を問う

田邊 明佳 議員

※⑥ 国際水準 GAP 認証 要件化での農家支援を

町長 生産目安が増えているので影響は少ない

環境保全型農業直接支払交付金はむつざわ米に取り組み農家も交付を受けているが、平成30年度から交付要件に国際水準GAPの実施が加わった。認証要件化は3年後だが、農家に与える影響は。

町長 実施はハードルの高い物ではないと思いますのでむつざわ米生産に影響は少ないと思いますが、生産者個々の状況により個別相談もまいります。

議員 GAP研修で年間55万人が訪れる直売所で残留農薬が出てしまいGAPに取り組もうとしたが、高齢者ばかりで取り組みが断念したという話を聞いた。若者に出来ることでも高齢者に難しいこともある。これまでも、もみぐらたい肥を散布してメリットもあまりなく雑草が生えるので散布をやめたという話もある。認証要件化の負担増で生産を考える農家もいるのではないか。

町長 専門の職員など、考慮した中で支援していきたいと思います。

議員 取り組みを見ると、こまごまとした設備を導入しなければならぬ農家も出てくるが、そういった面でのサポートは。

防災対策は進んでいるか

具体的に実施しています

議員 町は平成31年までに自主防災組織の大幅な機能強化を図り、避難所等の整備、地域防災事業を実施するとあったが、具体的には。

町長 災害対策コーディネーターの養成講習会を開催し、自主防災組織へ簡易組み立てボード、発電機など、避難所へは電動簡易ト

町長 まだ猶予がありますので、農家と一緒にどういった支援が必要かお互いに勉強しながら進めてまいりたいと思います。

議員 以前質問した一時避難所でない区集会所への対策は。

町長 避難所指定されていない区民センターのうちいくつかは補助率の高い事業を利用して今後整備したいと申し出があります。



議員 二年前にもいつているが、お金をかけるのでなく、地元集会所が使えない方々へ働きかけ、話し合いへの指導等すべきだったのではないか。

町長 早速、防災の拠点にできない区民センターについて指導していきます。

議員 ハザードマップが新たに配布されたが、警戒区域・危険箇所とされている場所で法定外公共物はあるのか。

町長 調査はしておりませんが、この区域内に法定外公共物があるものと認識しております。

議員 ため池や堰に付随する施設・堤塘など、何かあった場合、町の管理瑕疵を問われるのでは。以前耐震診断はしていないが県と町で点検したといっていたが、診断すべきでは。

町長 通常の管理については地元をお願いしていますが、二次災害が起きないような対策も鋭意努力してまいります。

議会活動日誌

月 日	行 事 内 容	月 日	行 事 内 容
5月	9日 町障害者福祉会定期総会	6月	21日 一宮地区防犯組合連合会総会
	17日 長生郡町村議会議長会臨時会		24日 第37回長生支部消防練法大会
	19日 睦沢中学校体育祭		25日 例月出納検査・第1回定例監査(28日)
	22日 例月出納検査		26日 関東町村議長会会長会議 (～27日)
	24日 千葉県振興協会理事会	7月	2日 議会だより編集特別委員会 (第1回)
	千葉県町村議会議長会定例会		一宮川地区湛水防除運営協議会総会
	町商工会通常総会		3日 長生郡監査委員連絡協議会総会
	25日 長生郡町村議会議長会定期総会		長南町ガス事業運営協議会
	町観光協会定期総会		4日 広域議会行政視察 (～5日)
	26日 第22回水防訓練		5日 市町村議会広報研究会
	29日 全国町村議長会都道府県会長会議		9日 長生郡市議員会定期総会
	町老人クラブ連合会代議員会		10日 平成30年度第1回 消防委員会
6月	5日 平成30年度睦沢町遺族会総会		13日 広域市町村圏組合議会臨時会
	6日 議会運営委員会・議員全体会議		14日 町伝統芸能発表会
	8日 第44回睦沢町民ゴルフ大会表彰式		17日 議会だより編集特別委員会 (～18日、31日)
	9日 健幸むつざわロードレース実行委員会		18日 関東会長会退任役員表彰及び歓送会
	10日 第42回消防第5支団練法大会		19日 全国町村議長会 都道府県会長会議
	11日 県への要望書提出		21日 社会を明るくする運動街頭キャンペーン
	15日 第2回議会定例会		23日 例月出納検査
	20日 社会を明るくする運動推進委員会		

議会を傍聴しませんか

第3回(9月)定例会は
9月6日(木)から
開催の予定です。

詳しくは、議会事務局 ☎44-2510へ
お問い合わせください。



このたび、市原重光議長が議員として18年以上在職し、功労があった者として千葉県町村議会議長会から自治功労者表彰され、6月議会定例会の冒頭に伝達されました。

自治功労者表彰

広報むつざわ6月号。特集『田植えの季節がやってきました！』
いいですねえ。天の恵み・地の恵みのなかで早苗と戯れる子供たち。瑞穂の国の神々のようです。理想郷に住むありがたさを思いおこさせる特集です。
ところで、我々は議会だよりの編集委員。理想郷の特集を組める広報編集委員がうらやましくもあります。
おりしも、荒ぶる天地に多くの被害が出ているとの報道が現在なされています。犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。
議会だよりでは、この厳しい現実に対応する防災・人口減少・高齢化対策等の審議・議論を正確にわかりやすくお伝えできるよう努力してまいります。

編集後記